



アロマセラピー
アドバイザー
亜矢のハー
ブ・ロメロ
Tel.3801-4725

夏真っ盛り、太陽がサンサンとふりそそいでいます！みなさまいかがお過ごしですか？
リオオリンピックも始まりお家で観戦！という方も多いとおもいます！とはいっても外出の機会も増えるのが夏ですね。山や海に、公園にお出かけの方も、必需品と言えは帽子、飲み物、タオルと虫よけですよね！

市販のものもよいのですが、保育園などでもアロマオイルで手作りしているところも多いですね。簡単なので皆さんも作ってみてはいかがですか？

【材料】
無水エタノール

精製水

スプレービン（出来れば遮光のもの） 50cc容量

エッセンシャルオイル(精油) 1滴はほぼ0.05cc

レモンガラス 10滴

ペパーミント 5滴

【作り方】
スプレーボトルにフローラルウォーターをいれます。各アロマオイルをいれ、よくシェイク（混ぜる）して出来上がりです。使用する前にはよくシェイクしてください。

無水エタノールを使用していますので、肌の敏感な方は少量を試してからお使いください。保存は冷暗所で。なるべく1〜2週間で使い切ってください。

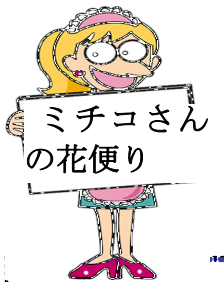
◇レモンガラス

強い殺菌消毒作用、香りは蚊やノミが嫌うのでペットや室内の防虫に。

◇ペパーミント

精神的な疲労感によいです。熱を下げて発汗をうながします。

西川寝具・ハーブの店ラ・ボンヌオカモト
南千住8-12-5 べるぼうと東館1階
営業時間 朝10時から夜7時 水曜定休



岡田生花店
ベルポート汐入店
営業10〜19時
水曜定休
Tel・Fax3802-8716

ようやく梅雨も明け夏本番になりました。夏休みも始まり街の中が賑やかになりました。天候は急に雨が降ったり雷が鳴ったりと急変することがあるので注意が必要です。

今月は夏にお勧めの観葉植物をご紹介します。今月はお勧めの観葉植物をご紹介します。今月はお勧めの観葉植物をご紹介します。

◇カラジューム

サトイモ科の植物です。涼しげな白い模様の入った葉です。葉の色は緑・白・赤があります。夏に出回る植物ですが、直射日光には弱いので日陰で管理をしますが、日光不足でも葉の模様が褪せてきます。屋外の反日陰の所が一番いいと思います。

◇スパティイ

観葉植物のような花のようなどちらともとれる植物です。白い花のよう物は実は仏炎苞というもので花はその中にある金平糖のようなブツブツとした物です。株元に光を当てると花芽が出てくるので窓際で育てるのがお勧めです。仏炎苞が緑色になってきたら寿命なので早めに切り取ります。

◇モンステラ

ハワイ関連の物に良く使われる葉です。濃い緑色をした葉ではじめは何もないのですが、だんだんと葉に切れこみが入ります。夏は成長期なのでどんどん大きくなり新芽も出ます。水をあげればあげるほど大きくなるので水やりには注意が必要です。冬は室内で15度以上を保てる場所で管理します。

8月の定休日は3. 10. 17. 24日です。
31日は月末なので営業いたします。

☆南千住警察署よりお知らせ

危険

危険！ながらスマホ

スマートフォンを操作しながら歩いたり、自転車や車を運転していませんか？「ながらスマホ」はとても危険です！

・視野が極端に狭くなる
・スマートフォンを操作しているときは画面に奥中するため視野が極端に狭くなり、廻りの危険を発見することができず、思わぬ事故につながります。

・無防備状態に：
人や物にぶつかった際にスマートフォン操作に集中していたために反応が遅れ、予想外の怪我につながる可能性があります。

・愛知県では：
自転車に乗ってスマートフォンの操作をしていた女性が、後ろから来た原付バイクの男に前かごからカバンをひったくられる事件が発生しています。

「ながらスマホ」は絶対にやめましょう！！

今年に入り、阿千住警察署管内では5件の特殊詐欺を罫知しています。

・俺だけど、カバンを忘れた
・電話を落とした、斯しくした
・あなたのマイナンバーの情報が混出している

・裁判沙汰になる、警察に捕まる
全部詐欺です
不審な電話がかかってきたら・・
ご家族又は警察に相談しましょう！

南千住警察署
Tel (3805) 0110

荒川消防署からのお知らせ

地域の防災力を高めよう
防災週間 8月30日〜9月5日

9月1日は防災の日です。
大正12年9月1日は、関東大震災が発生した日です。この地震により、関東地方を中心に人的、物的にも甚大な被害が発生しました。その後、毎年この日を「防災の日」とし、この日を中心とする「防災週間」には、全国的に防災に関する様々な行事が開催され、皆さんのご家庭や職場などのごく身近なところでも、町会・自治会等が主催する防火防災訓練などが行われます。

東京湾北部を震源とする首都直下型地震（マグニチュード7.3の冬の夕方18時・風速8m/秒を想定）が発生した場合の火災件数は81件、火災による死者は4千81人と想定されています。

このような大規模な災害に際し、消防機関だけで対応していくのは困難な状況にあり、同時多発火災による延焼拡大が危惧されていることから、地域住民による初期消火活動能力を高めてもらうことが重要です。そのためには、日頃から町会や自治会と連携し、実践的な防火防災訓練を実施していく必要があります。

身近に起こり得る災害対応をイメージできる「まちかど防災訓練」や、「訓練用防災マップ」、起震車、消火・救助体験ハウスなどを活用した、より実践的な防火防災訓練を実施しましょう。

荒川消防署
Tel (3806) 0119

